

東大野球部メールマガジン Vol.218

ごあいさつ

梅雨晴れの日、夏本番を思わせる強い日差しとなりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

6月16日、23日に行われた東京都国立大学戦では、初戦の対東京外国語大学戦、準決勝の対首都大学東京戦ともに勝ちを収めました。これからは8月5日の決勝戦、対東京学芸大学戦に向かって練習を励み、二年連続の優勝に向かって頑張ります。ご声援よろしくお祈りいたします。

今後とも東大野球部をよろしくお願いいたします。

今後の日程

〈京都大学定期戦〉

7月6日 13:00 @東大球場

〈夏季オープン戦〉

6月29日 10:00

vs ゴールドジムベースボールクラブ(A) @東大球場

7月7日 9:00vs 京都大(B) @東大球場

15:00vs 横浜商科大(A) @東大球場

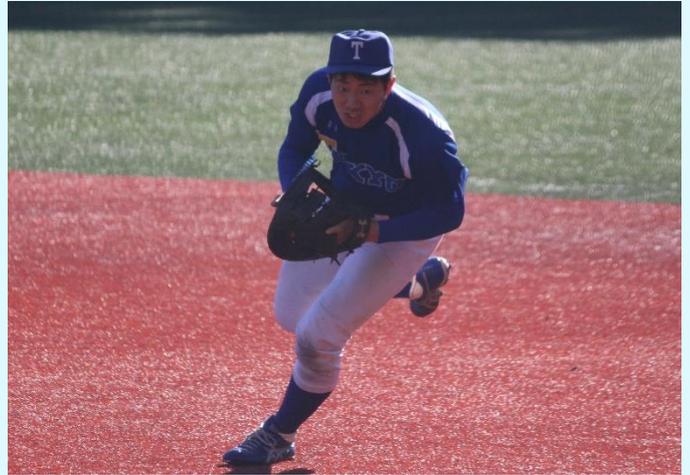
今回の特集 「僕の流儀」

今回の特集は、「僕の流儀」です。普段の生活や野球における自分の流儀を語ってもらいました。

藤井 啓文 (4年・内野手・時習館)

僕の流儀は集合時間の45分前にグラウンドに行くことです。早く来て練習を始めることで自分のペースで1日を過ごすことができます。また、これは秋にリーグに出られる可能性は限りなく低くても、最後までわずかな可能性にしがみついていたという

自分の気持ちの表れです。最高の仲間とともに、次の秋こそ旋風を起こせるよう、自分がチームのためにできることを必死にやっていきたいと思います。



大鳥 航 (4年・学生コーチ・早稲田実)

今回は自分の服装の流儀について語らせていただきます。自分は中学高校の頃から、学ランにアップシューズという白と黒のコントラストが美しい抜群のコーディネートをみせていたのですが、大学生となり美的感覚にさらなる磨きをかけ、今では半袖短パンアップシューズエナメルバッグの姿でオタクはびこる理学部の授業に出席しております。その勢いはとどまることを知らず、つい先日行われた卒業アルバム用の写真撮影でもこの格好で参加してしまいました。流石に後悔しております。



和気 正純（3年・内野手・筑波大附）

自分の打撃の流儀は“ゴロを打たないこと”です。打撃練習では、何となく打つのではなく、意識してフライを打つようにしています。コツは、ボールの7ミリ下を狙って打つことです。そしてアッパースイングではなく、ボールの下を上からこすり、当たってから振り上げる感覚です。練習としては、トスされたボールを水平スイングで真上に打ち上げるのが良いです。偉そうに言いましたが、試合ではゴロでもいいので確実にヒットを打ちにいこうと思います。



坂井 直樹（2年・投手・久留米大附設）

僕の流儀、それは睡眠時間を絶対に削らないことです。僕は小学生の時から、寝る子は育つという考えのもと、睡眠時間をしっかり確保していました。そのおかげで今、高身長になることができました。しっかり寝ておいてよかったです。ただ、大学生になり、早く寝る習慣のために夜の早い時間から眠気と戦いながらレポートやテスト勉強をするのはかなり大変です。これからもしっかりと睡眠をとり、集中して練習に取り組めるよう頑張ります！



榎本 雄（2年・内野手・神奈川県聖光学院）

僕の流儀は「思いついたらすぐに行動に移す」です。僕は何かと予定を先延ばしにしたがる性格なので、そこを直そうと最近は特に意識しています。野球においても何かいい感覚や試したいことがあれば、まとめて翌日に試すようにしています。

また、野球で言えば特にグラブの手入れにはこだわりのあります。日頃のグラブへの感謝と少しでもいいプレーが出来るよう様々な手入れ道具を揃え、汚れ落とし、保湿・保革、ツヤ出しと丹精込めて日々磨いています。



編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

今回は「夏を乗り切る術」と題して、暑い夏を乗り切るために実践していることを語ってもらいます。どうぞお楽しみに！

今後とも東大野球部をよろしく願いいたします。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向丘 1-5-9 一誠寮

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等

ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。